

# グループホームアウル登別館

## 利用者さんの笑顔のために



△グループホームアウル登別館のシンボルマーク

グループホームアウル登別館は、現在、17名の職員が勤務しており、『尊厳を守り、自由で安心できる空間で人との繋がりを大切に』をケア理念として活動しています。また、英語に由来するアウル（OWL）とは日本語でフクロウを意味し、「不苦労」「福来」などの字があてられ、縁起が良い吉鳥とされています。グループホームアウルには、そんな意味や想いが込められています。

【お話を聞かせて頂いた介護職員】  
職員 木村 美幸さん

## 介護職の魅力とは

介護の仕事に就いて13年ほど経ちますが、私が考える介護職の魅力は利用者さんの「笑顔」が見られることだと思います。

現在、私が勤務しているグループホームというところは、認知症を患っている方が入居する施設です。ここでは、ご飯を作ったり、掃除をしたり、自分でできることは自分でやっていただき、一緒に日常生活を営んでいます。

利用者さんの中にはできないことが増えていくことや、忘れていってしまうことに不安を抱えている方もいますが、アウルで生活をする中で「笑顔」が見られると、嬉しい気持ちになります。

## 今までで1番嬉しかった経験

利用者さんから「アウルに入居できてよかった」と言ってもらえた時は嬉しいですね。普段の私の仕事内容は、食事の介助や、着替えの手伝い、入浴支援など、大変なこともたくさんありますが、利用者さんから感謝の言葉をいただいたり、「ここで暮らせて良かった」と言ってもらえた時は、すごく嬉しい気持ちになりますし、介護の仕事をしていて良かったなと思います。

## 今後の目標

今後は、さらにステップアップするため、資格の取得や介護技術を磨いていきたいです。

運営法人 有限会社グッドライフ

住所 登別市若山町3丁目8-45

電話番号 0143-88-3335



△グループホームアウル登別館：外観